

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Yasushi KAWAKURA et al

GAU: Unassigned

SERIAL NO: New Application

EXAMINER: Unassigned

FILED: Herewith

FOR: ELECTRONIC AUCTION SYSTEM, METHOD AND COMPUTER PROGRAM PRODUCT

REQUEST FOR PRIORITY

ASSISTANT COMMISSIONER FOR PATENTS
WASHINGTON, D.C. 20231

SIR:

- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Application Serial Number, filed, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.
- ☐ Full benefit of the filing date of U.S. Provisional Application Serial Number, filed, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e).
- ☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

| <u>COUNTRY</u> | <u>APPLICATION NUMBER</u> | <u>MONTH/DAY/YEAR</u> |
|----------------|---------------------------|-----------------------|
| JAPAN | 2000-096445 | March 31, 2000 |

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

- ☒ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee
- ☐ were filed in prior application Serial No. filed
- ☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number .
Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.
- ☐ (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. filed ; and
(B) Application Serial No.(s)
- ☐ are submitted herewith
- ☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON SPIVAK, McLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.

Gregory L Maier
Registration No. 25,599

Carlos R. Villamar
Registration No. 43,224



22850



日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

J1040 U.S. PTO
09/819893
03/29/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 3月31日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-096445

出 願 人

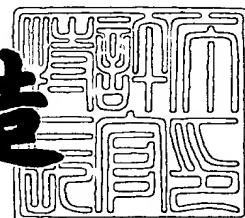
Applicant (s):

株式会社東芝

2000年10月20日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3085770

【書類名】 特許願

【整理番号】 13B0010411

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明の名称】 コンピュータ、商品紹介方法、通知方法、入札情報利用
方法、および記憶媒体

【請求項の数】 15

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地 株式会社東芝
 研究開発センター内

 【氏名】 川倉 康嗣

【発明者】

 【住所又は居所】 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地 株式会社東芝
 研究開発センター内

 【氏名】 鈴木 康彦

【特許出願人】

 【識別番号】 000003078

 【氏名又は名称】 株式会社 東芝

【代理人】

 【識別番号】 100083161

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 外川 英明

 【電話番号】 (03)3457-2512

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 010261

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

| | | |
|-----------|-----|---|
| 【物件名】 | 要約書 | 1 |
| 【プルーフの要否】 | 要 | |

【書類名】 明細書

【発明の名称】 コンピュータ、商品紹介方法、通知方法、入札情報利用方法、および記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークを介して、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた入札指示を受信し、受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定するオークション実行手段と、

前記オークション実行手段で入札指示された少なくとも一人の入札者を選択し、その入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択する代替商品選択手段と、

前記代替商品選択手段で、選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備したことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 2】 前記代替商品選択手段が選択する入札者には、前記オークション実行手段で決定された落札者を含めないようにしたことを特徴とする請求項 1 記載のコンピュータ。

【請求項 3】 前記オークション実行手段で受信する入札指示には入札価格を示す情報を含み、前記代替商品選択手段は、選択した入札者の入札指示の内容のうち、最高入札価格を調べ、この最高入札価格に基づいて代替商品を選択することを特徴とする請求項 1 のコンピュータ。

【請求項 4】 ネットワークを介して、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、

前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、

前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、

前記選好情報抽出手段によって抽出された選好情報に基づいて、代替商品を選択する代替商品選択手段と、

前記代替商品選択手段によって選択された代替商品の紹介情報を、その入札者

宛に通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備したことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 5】 ネットワークを介して出品情報を参加者へ提示する出品情報提示手段と、

その提示した出品情報に対してなされた参加者からの入札情報を含む入札指示を、ネットワークを介して受信する入札受信手段と、

前記入札受信手段によって受信された入札情報を記憶する入札情報記憶手段と

前記入札情報記憶手段に記憶された入札情報に基づいて、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定する落札者決定手段と、

前記落札者決定手段で落札者が決定された後、前記記憶手段に記憶される入札情報から落札者を除く一入札者を選択し、その入札者の入札情報に基づいてその入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、

前記選好情報抽出手段によって抽出された選好情報に基づいて、代替商品を選択する代替商品選択手段と、

前記代替商品選択手段によって選択された代替商品の紹介情報を、その入札者へ通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備したことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 6】 オークションの入札者へ出品情報とは異なる商品情報を紹介する商品紹介方法であって、

ネットワークを介して出品情報を提示し、

その提示した出品情報に対してなされた入札指示をネットワークを介して受信し、

ネットワークを介して受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定するとともに、

入札指示された少なくとも一入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択し、

この選択された代替商品の紹介情報を、前記一入札者宛に通知するよう促すことを特徴とする商品紹介方法。

【請求項 7】 コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、

出品情報を提示する機能と、

その提示した出品情報に対してなされた入札指示を受信する機能と、

受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定する機能と、

入札指示された少なくとも一入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択する機能と、

この選択された代替商品の紹介情報を、前記一入札者宛に通知するよう促す機能と

を含むプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 8】 ネットワークを介してオークションの出品情報を提示し、この提示した出品情報に対してなされた複数の入札指示をそれぞれ受信して記憶するコンピュータにおける入札者への通知方法であって、

前記記憶した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定し、落札者へ商品を落札した旨通知するステップと、

前記記憶した複数の入札指示から、落札者を除く少なくとも一入札者を選択し、この入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択し、この選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知するステップと
を備えたこと特徴とする通知方法。

【請求項 9】 複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、

前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、

前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、

前記選好情報抽出手段で抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す入札情報通知促進手段と
を具備したことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 10】 コンピュータによって、複数の出品情報を提示し、その提示し

た出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際の入札情報利用方法であって、

受信した入札情報を逐次記憶し、

記憶された入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出し、

この抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す

ことを特徴とする入札情報利用方法。

【請求項 1 1】 コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、

複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを実行する機能と、

受信した入札情報を逐次記憶する機能と、

記憶された入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する機能と、

この抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す機能と

を含むプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 1 2】 複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、

前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、

前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付ける商品紹介依頼受付手段と、

前記商品紹介依頼受付手段によって依頼を受けると、前記入札情報記憶手段に記憶される入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促す商品通知促進手段と

を具備したことを特徴とするコンピュータ。

【請求項 1 3】 コンピュータによって、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際の入札情報利用方法であって、

受信した入札情報を逐次記憶し、

前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付けると、

前記記憶した入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促すことを特徴とする入札情報利用方法。

【請求項 1 4】 コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、

複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際に、

受信した入札情報を逐次記憶する機能と、

前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付ける機能と、

前記依頼を受信すると、前記記憶した入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促す機能と

を含むプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 1 5】 ネットワークを利用して、出品情報を参加者へ提示し、参加者からの入札情報を受信し、受信された複数の入札情報から、所定の方法で落札者を決定するオークション実行手段と、

前記受信した入札情報を逐次記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、

前記選好情報抽出手段で抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す入札情報通知促進手段と、

出品者からの商品紹介の依頼とその商品情報とを受ける商品紹介依頼受付手段と、

上記商品紹介依頼受付手段にて依頼を受けると、前記記憶手段に記憶される入札情報に基づいて入札者を特定し、特定した入札者へ依頼された商品を通知するよう促す商品通知促進手段とを有することを特徴とするコンピュータ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ネットワークを介して行われるオークションの入札者の入札情報を利用したコンピュータ、商品紹介方法、通知方法、入札情報利用方法、及び記録媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、インターネット（以下、ネットと称す）の普及に伴って、ネット上でオークション（以下、ネットオークションと称す）が多数開催されるようになってきている。

【0003】

ネットオークションの実現方法として、例えば、USP 5, 835, 896に示される方法が知られている。ネットオークションは、オークション会場を仮想的に実現するオークションサーバと、参加者のパソコンと、それらパソコンを接続するネットワークなどから構成される。出品者は、主催者が設置するサーバ上にオークションにかけたい商品の情報（以下、出品情報と称す）を掲載し、参加者はその出品情報を見て、購入したい商品に対して入札する。主催者は、オークションの締め切り時刻になったら、入札された情報を基に、予め決められたルールに従って落札者を決定する。なお、上記のようなネットオークションにおいて、主催者と出品者が同一か異なるか、入札を公開するかしないか、最高値を落札とするか最安値を落札とするか、入札価格は参加者が記入するか主催者が提示するか、などといった様々なバリエーションが既に実現されている。

【 0 0 0 4 】

ネットオークションは、会場に一堂に集まる必要がなく、参加者が所有するパーソナルコンピュータなどからネットを介し容易に参加可能であり、また、参加者にとって安価に購入できるかもしれないという期待感があり、また、個人消費者にとっては落札できるかどうかのスリルを楽しむというゲーム性がある。このような理由から、ネットオークションは、通常のネット販売よりも集客力が高く、オークションにとって重要な要件である競り合いに必要な人数を確保しやすいといったメリットがある。

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、オークションは、成立するための適正な規模が存在する。参加者数に対して商品数が多すぎると、個別の参加者が関心を持つ商品が分散し、結果として商品あたりの入札数が少なくなり適正な価格形成（いわゆる相場価格）に至らない恐れがある。逆に、参加者数に対して商品数が少なすぎると、購入意欲を持って入札しているにも係らず結果的に落札できない参加者が増える。いずれの場合でも、参加者にとっては好ましい状況ではない。

【 0 0 0 6 】

ネットオークションにおいては、一般に、出品数に対し参加者数が膨大であるため、参加者にとっては購入意欲を持っているがほとんどの場合購入できないという好ましくない状況が生じ、また、主催者や出品者にとっても、本来喜ぶべきネット利用による集客能力をこれまでうまく活用できなかったという問題点があった。

【 0 0 0 7 】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、ネットオークションに参加された参加者に対しては、より好ましい状況を与え、また、事業として商品を販売する出品者に対しては、ネット利用による集客能力をうまく活用可能なコンピュータ、商品紹介方法、通知方法、入札情報利用方法および記憶媒体を提供することを目的とする。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、請求項1のコンピュータは、ネットワークを介して、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた入札指示を受信し、受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定するオークション実行手段と、前記オークション実行手段で入札指示された少なくとも一人の入札者を選択し、その入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択する代替商品選択手段と、前記代替商品選択手段で、選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備した。

【0009】

請求項4のコンピュータは、ネットワークを介して、出品情報の提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、前記選好情報抽出手段によって抽出された選好情報に基づいて、代替商品を選択する代替商品選択手段と、前記代替商品選択手段によって選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備した。

【0010】

請求項5のコンピュータは、ネットワークを介して出品情報を参加者へ提示する出品情報提示手段と、その提示した出品情報に対してなされた参加者からの入札情報を含む入札指示をネットワークを介して受信する入札受信手段と、前記入札受信手段によって受信された入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、前記入札情報記憶手段に記憶された入札情報に基づいて、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定する落札者決定手段と、前記落札者決定手段で落札者が決定された後、前記記憶手段に記憶される入札情報から落札者を除く一入札者を選択し、その入札者の入札情報に基づいてその入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、前記選好情報抽出手段によって抽出された選好情報に基づいて、代替商品を選択する代替商品選択手段と、前記代替商品選択手段によって選択され

た代替商品の紹介情報を、その入札者へ通知するよう促す代替商品通知促進手段とを具備した。

【 0 0 1 1 】

請求項 6 の商品紹介方法は、オークションの入札者へ出品情報とは異なる商品情報を紹介する商品紹介方法であって、ネットワークを介して出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた入札指示をネットワークを介して受信し、ネットワークを介して受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定するとともに、入札指示された少なくとも一入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択し、この選択された代替商品の紹介情報を、前記一入札者宛に通知するよう促すようにした。

【 0 0 1 2 】

コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な請求項 7 の記憶媒体は、出品情報を提示する機能と、その提示した出品情報に対してなされた入札指示を受信する機能と、受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定する機能と、入札指示された少なくとも一入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択する機能と、この選択された代替商品の紹介情報を、前記一入札者宛に通知するよう促す機能とを含む。

【 0 0 1 3 】

また、請求項 8 の商品情報通知方法は、ネットワークを介してオークションの出品情報を提示し、この提示した出品情報に対してなされた複数の入札指示をそれぞれ受信して記憶するコンピュータにおける入札者への通知方法であって、前記記憶した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定し、落札者へ商品を落札した旨通知するステップと、前記記憶した複数の入札指示から、落札者を除く少なくとも一入札者を選択し、この入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択し、この選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知するステップとを備えた。

【 0 0 1 4 】

請求項 1 から請求項 8 の何れかにより、オークションにて入札された出品物に取って代わることが可能と思われる代替商品を入札者へ紹介することができるか

ら、入札者にとっては欲しいと考えている商品情報が提供され、且つ、出品者にとっても、売れる確率の高い人に商品情報を提供することができるようになる。

【 0 0 1 5 】

請求項 9 のコンピュータは、複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、前記選好情報抽出手段で抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す入札情報通知促進手段とを具備した。

【 0 0 1 6 】

請求項 1 0 の入札情報利用方法は、コンピュータによって、複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際の入札情報利用方法であって、受信した入札情報を逐次記憶し、記憶された入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出し、この抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促すようにした。

【 0 0 1 7 】

コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な請求項 1 1 の記憶媒体は、複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを実行する機能と、受信した入札情報を逐次記憶する機能と、記憶された入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する機能と、この抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す機能とを含む。

【 0 0 1 8 】

請求項 9、請求項 10 または請求項 11 により、オークションの出品者は、オークション出品物が売れること以外に、商品供給者側にとって大変重要な選好情報を入手できる。出品者は、この選好情報を入手することによって、例えば、代替商品を選択する際に売れる確率の高いものを把握したり、ユーザのニーズを把握して今後の商品戦略の参考したり、と大変役立つよう利用可能である。

【 0 0 1 9 】

請求項 12 のコンピュータは、複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行うコンピュータであって、前記受信した入札情報を記憶する入札情報記憶手段と、前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付ける商品紹介依頼受付手段と、前記商品紹介依頼受付手段によって依頼を受けると、前記入札情報記憶手段に記憶される入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促す商品通知促進手段とを具備した。

【 0 0 2 0 】

請求項 13 の入札情報利用方法は、コンピュータによって、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際の入札情報利用方法であって、受信した入札情報を逐次記憶し、前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付けると、前記記憶した入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促すようにした。

【 0 0 2 1 】

コンピュータを動作させるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な請求項 14 の記憶媒体は、複数の出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた複数の参加者からの入札情報を受信し、所定の方法で前記出品情報の商品の落札者を決定するオークションを行った際に、受信した入札情報を逐次記憶する機能と、前記出品情報を提供した出品者からの入札者へ商品を紹介する

旨の依頼と紹介する商品情報とを受け付ける機能と、前記依頼を受信すると、前記記憶した入札情報に基づいて紹介者を選択し、その紹介者宛に依頼された商品情報を通知するよう促す機能とを含む。

【 0 0 2 2 】

これにより、依頼を受けた商品情報に対し売れる確率の高い相手にその商品情報を紹介するので、商品情報を紹介したい人にとっては、依頼した商品情報を売れる確率の高い相手に紹介してもらえるとというメリットがあり、多くの依頼者を得ることが期待できる。

【 0 0 2 3 】

請求項 1 5 のコンピュータは、ネットワークを利用して、出品情報を参加者へ提示し、参加者からの入札情報を受信し、受信された複数の入札情報から、所定の方法で落札者を決定するオークション実行手段と、前記受信した入札情報を逐次記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶される入札情報から一入札者を選択し、選択した入札者の入札情報に基づいて、その入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出手段と、前記選好情報抽出手段で抽出された選好情報を、その入札者が入札した出品情報の出品物を供給した出品者宛に通知するよう促す入札情報通知促進手段と、出品者からの商品紹介の依頼とその商品情報とを受け取る商品紹介依頼受付手段と、上記商品紹介依頼受付手段にて依頼を受けると、前記記憶手段に記憶される入札情報に基づいて入札者を特定し、特定した入札者へ依頼された商品を通知するよう促す商品通知促進手段とを有する。

【 0 0 2 4 】

これにより、商品情報を紹介したい出品者にとっては、売れる確率の高い商品を選択可能となり、その選択した商品を売れる確率の高い相手に紹介してもらえるとという利点があり、一方、入札者にとっては、出品者などの第 3 者に知られたくない宛先情報等の個人情報を第 3 者に秘密にしたままで、代替商品の紹介を受けることができることになる。

【 0 0 2 5 】

【発明の実施の形態】

以下に、本発明の詳細な実施の形態について述べる。

(第一実施形態)

図 1 は、本発明に関する第一実施形態のシステム構成を示したものであり、オークション主催者が設置するサーバコンピュータ（以下、サーバと称す）10、オークション参加者の多数の端末（パソコン、携帯電話、デジタルTVなど）20…20、サーバ10と端末20…20を接続するネットワーク30から構成される。

【0026】

サーバ10は、オークション主催者がオークションの出品情報や商品データベースを作成するために商品データなどを入力するための入力部11、オークションの出品情報や代替商品等を参加者の端末へ送信するための通信部12、入力部11の入力を促す入力画面や、購入申し込みの状況等を確認するための表示部13、サーバ10全体の制御を司り、マイクロプロセッサ等で実現される制御部14、及び、OSや各種プログラム、商品データ、入札情報等を格納するための記憶部15から構成される。また、前記記憶部15には、ネットオークションを実行するため一連の機能を備えたオークション実行部161、オークションで入札された入札者の選好情報を抽出する選好情報抽出部171、抽出された入札者の選好情報に基づいて代替商品を選択する代替商品選択部172、選択された代替商品を入札者へ通知するよう促す代替商品通知促進部173、落札や代替商品提示に応じてなされる購入申し込みを処理する購入申込処理部181、等のソフトウェアプログラムが格納されており、これらプログラムは、制御部14によって実行される。また、記憶部15には、オークション実行部161によって受ける入札情報を格納しておく入札情報格納部191や、予め商品情報を格納した商品データベース192を備える。なお、選好情報とは、入札者がどのような商品をいくらで買いたいと思っているか等に関する情報である。

【0027】

参加者の端末20…20は、参加者が入札情報を入力したり、落札や代替商品提示に応じて購入申込をするための入力部21、入札や購入申込をサーバに送信するための通信部22、出品情報、競合い状況、代替商品等を表示する表示部23、端末20全体の制御を司り、マイクロプロセッサ等で実現される制御部2

4、及び、プログラムやデータ等を格納する記憶部 2 5 とを備える。

【 0 0 2 8 】

次に、本実施形態のシステムに関する動作について、図 2 乃至図 4 を用いて詳細に説明する。

【 0 0 2 9 】

図 2 は、サーバ 1 0 でオークション実行部 1 6 1 が実行された際の、サーバ 1 0 及び端末 2 0 の動作フローを示している。ここでは、オークション実行部 1 6 1 は、出品情報を提示するモジュール（S 4 1）、入札の受付、入札状況を提示するモジュール（S 4 2～S 4 4）、オークションの終了、落札者を判定するモジュール（S 4 5～4 7）の 3 つのモジュールからなり、並列的に動作することとしている。

【 0 0 3 0 】

オークション主催者は、オークションの出品情報をサーバ 1 0 上に配置し、ネットオークションを開催する（S 4 1）。

【 0 0 3 1 】

ネットオークションの参加者は、パーソナルコンピュータなどの端末 2 0 からサーバ 1 0 のアドレスを指定する等の方法によって、ネットワーク 3 0 を介して、サーバ 1 0 へアクセスし、サーバ 1 0 よりオークションの出品情報を表示部 2 3 へ読み出す（S 5 1）。

【 0 0 3 2 】

参加者は、端末 2 0 によって、表示された出品情報から入札したい商品を見つけると、キーボードなどの入力部 2 1 によって入札のために必要な情報の入力（例えば、商品の指定、入札金額や自身のメールアドレス等の入力）を行って（S 5 2）、入札を実行する。これにより、入札のために必要な情報（以下、入札情報）は、ネットワーク 3 0 を介し、サーバ 1 0 へ送信される（S 5 3）。

【 0 0 3 3 】

サーバ 1 0 は、受信した入札情報を記憶部 1 5 の入札情報記憶部 1 9 1 へ記憶する（S 4 2）。その後、記憶した入札情報により、現在の入札状況（競合い状況）を更新する（S 4 3）。そして、更新した入札状況は、参加者からのアクセ

スによって提示可能なように配置し（S 4 4）、これにより、オークション参加者は、サーバ 1 0 へアクセスすることにより、競合い状況を受信して表示することができる（S 5 4）。

【 0 0 3 4 】

オークションの参加者は、端末 2 0 の表示部 2 3 にてオークション状況を確認し、再入札が必要と考えたとき、再入札する旨指示する（S 5 5）。すると、入札入力画面に戻って、入札指示金額などの入札の条件を変更して再入札する（S 5 2 → S 5 3）。

【 0 0 3 5 】

また、サーバ 1 0 では、常時、オークション終了の条件が満たされたか否かを判定しており（S 4 5）、満たされた場合には、出品情報提示を終了し、入札受信を終了するよう促す（S 4 6）。これにより、オークション（入札可能期間）は、終了する。ここで、オークション終了の条件とは、例えば、予め定めたオークション期間の終了時間を条件としても良いし、また、入札が無い状況の継続が一定期間を超えた場合を終了条件とする、などとしても良い。また、オークション終了処理とは、出品情報提示（S 4 1）、入札受信（S 4 2）を終了させる。

【 0 0 3 6 】

サーバ 1 0 は、オークションが終了した後、落札者を決定する（S 4 7）。オークションの落札者は、最高額で入札した参加者とするのが一般的ではあるが、例えばゲーム性を加味し、出品者の希望価格に一番近いものを落札者とする、等としても良い。

【 0 0 3 7 】

次に、図 3 は、ネットオークションが実施された後に、落札者への通知とともに、非落札者への代替商品の通知に関する動作フローを示している。

【 0 0 3 8 】

サーバ 1 0 は、記憶部 1 5 に記憶された入札情報から、決定された落札者のメールアドレスを取得する（S 6 1）。この取得したメールアドレスに基づいて、落札者へ落札した旨を通知する（S 6 2）。

【 0 0 3 9 】

次に、サーバ 1 0 は、記憶部 1 5 に記憶された全ての入札情報から、落札できなかった入札者を一人選択し（S 6 3）、出品情報とその人の入札情報とから選好情報を抽出する（S 6 4）。

【 0 0 4 0 】

サーバ 1 0 は、抽出された選好情報をキーとして、商品の在庫を記憶する商品データベース 1 9 2 を検索し、提示すべき代替商品を選択する（S 6 5）。

【 0 0 4 1 】

代替商品の選択後、入札情報からその入札者のメールアドレスを取得し、この入札者へ、落札できなかった旨、及び選択された代替商品の紹介情報（以下、代替商品通知と称す）を通知するよう促す。そして、通信部 1 2 にて、ネットワークを介して入札者へ電子メールを通知する（S 6 6）。

【 0 0 4 2 】

サーバ 1 0 は、全入札者に対し、落札通知、または代替商品通知を行ったか否かを確認し（S 6 7）、通知を行っていない場合、S 6 3 から S 6 6 の処理を繰り返して、落札できなかった入札者全員にそれぞれ代替商品を選択し、全入札者へ通知を行う。

【 0 0 4 3 】

一方、入札者は、端末 2 0 によって、落札通知または代替商品通知を受信し、（S 7 1）、この通知内容を表示部 2 3 に表示する（S 7 2）。

【 0 0 4 4 】

次に、図 4 に、購入申込に関する動作フローを示し、説明する。

【 0 0 4 5 】

入札者は、端末 2 0 にて表示された通知内容を確認し、申し込みを行う場合には、通知内容に添付されている「申込ボタン」をクリックし、申し込まない場合には何も行わない。端末 2 0 は、「申込」ボタンがクリックされたことを検出する（S 9 1）と、購入申込を示す情報をサーバ 1 0 へ送信する（S 9 2）。

【 0 0 4 6 】

サーバ 1 0 は、全入札者への代替商品通知後、購入申し込みの受信待ち状態となっており、端末 2 0 から送信された購入申込を受信すると（S 9 2）、受信し

た購入申込の内容に基づいて、商品の配送指示や代金回収の手配等の購入申し込み処理を行う（S 8 2）。

【 0 0 4 7 】

以上、説明した本実施形態においては、ネットオークションにおいて入札された入札情報を利用して落札できなかった入札者に対して入札した出品物に代わる適切な代替商品を紹介するから、入札者にとっては欲しいと考えている商品情報が提供され、更に、出品者にとってもれる確率の高いユーザに商品情報を提供することができるようになった。

【 0 0 4 8 】

なお、本実施形態のオークション実行部 1 6 1 は、3つのモジュールが並列的に動作する例を用いて説明したが、本例の構成に限らず、要は入札情報を記憶する機能を有したネットワークオークションを実現するようにした構成では有れば何れの構成であっても良い。

【 0 0 4 9 】

また、代替商品の選択を向上するために、提示した代替商品からを購入申込を受けた場合には、その情報を S 6 4 の選好情報抽出の処理および S 6 5 の代替商品選択の処理にフィードバックしてもよい。

【 0 0 5 0 】

また、本実施形態では、より現実味あるオークションを実現するために入札状況を提供する処理を有しているが、ネットオークションの機能としては必須要件ではなく、無くても構わない。更に、本実施形態では、出品情報提供する画面と入札状況を表示する画面とを別々に供給し、別々に表示されるようにしたが、同一アクセスにて一度に表示されるようにすることも可能である。このようにすれば、入札状況を見ながら即座に入札できるといったより臨場感あるオークションを提供できるであろう。

【 0 0 5 1 】

また、本実施形態では、入札者は固有端末を使用しているように見えるかもしれないが、参加者は、端末そのものは何を利用してよく、例えば、参加者は端末 a で入札を行い、端末 b で再入札を行う、そして通知は端末 c であってもよい

【 0 0 5 2 】

また、本実施形態では、落札者や非落札者への通知（S 6 2、S 6 6）は、電子メールで行うこととしたが、例えばサーバ 1 0 にプリンタを接続しておき、これに通知書面が印刷されることによって主催者に通知するよう促し、主催者はこの印刷された通知書面を F A X や、手紙などで送付するようにしても良い。つまり、サーバ 1 0 は、入札者への通知を促せばよく、通知の方法は何れの方法を用いても良い。そして、これに合わせて、入札情報の一部であるメールアドレスの代わりに住所や、電話番号とすればよい。

【 0 0 5 3 】

また、本実施形態では、入札者全員を対象として代替商品通知を行うこととしているが、例えば最初の入札の際に、オークション参加者が代替商品通知を希望しない旨の通知を受けている場合には、S 6 3 で入札者を選ぶステップで除外すればよい。

【 0 0 5 4 】

次に、第 1 実施形態のシステムの一具体例を、図 5 乃至図 8 を用いて説明する。

【 0 0 5 5 】

入札者として user 1、user 2、user 3 の 3 名が、インターネット上でオークションのホームページ（以下、オークションページと称す）によってオークションに参加し、ノートパソコンを競り合う場合を想定する。また、落札条件は、最高値の入札に対し行われることとする。

【 0 0 5 6 】

3 名の入札者は、各端末からネットワークを介して、サーバ 1 0 へアクセスし、オークションページを各端末のブラウザへ読み出す（図 5 の a）。

【 0 0 5 7 】

各入札者は、オークションページのオークション出品一覧から入札を希望する「DynaBook SS3010」を見つけて、そのオークションページを表示するよう指示する。入札者は、表示された「DynaBook SS3010」のオークションページ（図 8

上欄参照) から、入札情報となる「メールアドレス、入札価格」を入力し、入札ボタンを押す(図5のb)。

【 0 0 5 8 】

オークションページでは、ほぼリアルタイムで現在の上位5件の入札状況も表示されている(図8の下欄)。各入札者は、この情報を見ながら再入札を行うことができる。本例では、user 1 が、価格130,000円で入札したことから始まり、以降user 3 → user 1 → user 2 → user 1 → user 2 と入札されていることがわかる。サーバ10では、入札情報を受信する都度、その入札情報を出品情報に対応付けて記憶する。

【 0 0 5 9 】

サーバ10は、オークション終了時刻になると、オークションを終了し、落札者を決定する。本例の場合、user 2 が、価格155,000円で落札したと決定する。

【 0 0 6 0 】

サーバ10は、落札者であるuser 2 に対し、落札した旨を記憶される入札情報からメールアドレスを取り出し、このメールアドレスを宛先として落札した旨通知する(図5のc)。

【 0 0 6 1 】

次に、サーバ10は、各入札者の選好情報をそれぞれ抽出する。サーバ10は、記憶した入札情報から、落札者以外の各入札者の最高入札価格を抽出し、希望価格とする。本例では、user 1 及びuser 3 は落札者以外の入札者であり、user 1 の希望価格を153,000円、user 3 の希望価格を131,000円として抽出する。また、サーバ10は、入札した出品情報「DynaBook SS3010」の製品仕様から入札者のニーズを抽出する。本例での入札者のニーズは、「カテゴリ：ノートPC、大きさ：B5」として抽出する。そして、選択した各入札者の希望価格とニーズとから、各入札者の選好情報を得る。本例では、user 1 の選好情報は「カテゴリ：ノートPC、大きさ：B5、希望価格：153,000円」、user 3 の選好情報は、「カテゴリ：ノートPC、大きさ：B5、希望価格：131,000円」となる。

【 0 0 6 2 】

サーバ10は、抽出された各入札者の選好情報に基づき、商品データベースか

ら所定のルールに従って、代替商品を所定件数選択する。本例では、所定のルールを「カテゴリ、大きさが同じであって、希望価格に近い商品」とし、所定の件数は2件とした。その結果、記憶される商品データベースの一覧（図6参照）から、user 1の代替商品として、在庫番号003、005の商品が、user 3の代替商品として、在庫番号002、005の商品が代替商品として選択される。

【 0 0 6 3 】

各入札者の代替商品が選択されると、これを各入札者に通知する（図5のd）

【 0 0 6 4 】

本例での通知の方法は、サーバは、予め登録してある紹介文フォーマット（図示しない）と、選択された代替商品の情報に基づき、紹介文（図7参照）を自動生成し、入札者情報から各入札者のメールアドレスを得て、送信することとしている。これによって、入札者は、端末20を利用し、紹介文を確認する。

【 0 0 6 5 】

入札者は、紹介文が落札通知の場合、若しくは代替商品通知であって、自分が買いたいと考えている商品で購入希望する場合には、購入のための申し込み依頼を行う。

【 0 0 6 6 】

以上詳細に説明してきた第1実施形態は、ネットオークションにおいて入札された入札情報を利用して落札できなかった入札者に対して入札した出品物に代わる適切な代替商品を紹介するから、入札者にとっては欲しいと考えている商品情報が提供され、更に、出品者にとっても売れる確率の高いユーザに商品情報を提供することができるようになった。

【 0 0 6 7 】

なお、第一実施形態の具体例を示し説明してきたが、次のようなバリエーションであっても良いことは、容易に理解されるであろう。即ち、本例では便宜上、希望価格に近くとカテゴリの一致したものを選択したが、例えば同一商品カテゴリであって、商品の仕様の価値が予め決められた範囲に入っていることとすると更に良い商品が提供できるであろう。例えば、ノートパソコンにおいては、CP

Uという比較項目において、「互換性があり処理速度が1世代の差が1世代以内」と定義できる。あるいは、中古パソコンを扱う場合には、商品仕様は全く同じだが、汚れや不具合の度合いについて、似ている度合いを定義することができる。一方、価格が近いとは、入札者の希望価格よりも低い範囲内に限定する場合と、高くなっても一定以内（例えば希望価格の±10%）を選ぶ場合とが考えられる。

【0068】

また、商品の推薦は、入札者ごとに排他的に行う場合と、同一の商品を複数の入札者に同時に推薦して早い者勝ちで販売する場合の両方ありうる。

【0069】

また、入札者の選好情報や代替商品の選択基準には、商品カテゴリ、商品仕様の近さ、価格の近さなど指標を用いることができる。例えば、自動車を例にとると、商品カテゴリとしては、セダン、RV車、バンなどがあり、商品仕様の近さとしては、車の色や排気量などが挙げられる。価格の近さとしては、入札金額の上下1割に入る代替商品を選択するか、入札金額以下に限定して代替商品を推薦するなどが考えられる。

（第二実施形態）

以下に、本発明の第二実施形態を説明する。

【0070】

図9は、本発明に関する第二実施形態のシステム構成を示したものである。なお、図1と同一の構成のものに関しては、同一符号を付して、説明を省略する。

【0071】

第二実施形態のシステムは、オークション主催者が設置するサーバ110、オークション参加者の多数の端末（パソコン、携帯電話、デジタルTVなど）20…20、オークションへ出品する出品者の端末100、サーバ10と端末20…20と端末100…100とを接続するネットワーク30から構成される。

【0072】

サーバ110は、入力部11、通信部12、表示部13、制御部14、及び、記憶部15から構成され、記憶部15には、オークション実行部161、選好情

報抽出部 1 7 1、代替商品通知部 1 7 3、購入申込処理部 1 8 1等のソフトウェアプログラム、及び入札情報格納部 1 9 1を備える構成はサーバ 1 0と同じである。サーバ 1 1 0が、サーバ 1 0と異なる構成は、記憶部 1 5に、選好情報通知部 2 0 1、代替商品依頼受付部 2 0 2を新たに備え、代替商品選択部 1 7 2、商品 DB 1 9 2を備えない構成にしたことにある。

【 0 0 7 3 】

出品者の端末 1 0 0・・・1 0 0は、入札者の端末 2 0と同様、入力部 2 1、通信部 2 2、表示部 2 3、制御部 2 4、記憶部 2 5から構成されているが、記憶部 2 5には、ネットワーク 3 0を介して、サーバ 1 1 0から通知される選好情報を受け付ける選好情報受信部 2 0 5、第一実施形態ではサーバ 1 0側にあった代替商品選択部 1 7 2、選択した代替商品の情報を入札者へ送付してもらうようサーバ 1 1 0へ依頼を行う商品紹介依頼部 2 0 6、第一実施形態ではサーバ 1 0側にあった商品 DB 1 9 2を記憶している。つまり、第二実施形態は、サーバ 1 1 0内では代替商品を選択する機能は有さず、出品者端末 1 0 0側にそれを有している点が、第一実施形態と異なる。

【 0 0 7 4 】

第二実施形態は、オークションを実行したり（図 2）、落札を通知したり（S 6 1， S 6 2）購入申込を行ったり（図 4）する、サーバ 1 1 0－入札者端末間 2 0との間の動作フローに関して第 1 実施形態と同じのため、ここでは説明を省略し、落札者決定後に落札者通知を行った後から代替商品通知を行うまでの動作フローが第 1 実施の形態とは異なっており、この点に関し、図 1 0を用いて詳細に説明する。

【 0 0 7 5 】

図 3 の S 6 2 で、落札者へ落札通知を行った後、サーバ 1 1 0 は、落札者を除く入札者を選択し（S 1 2 1）、選好情報を抽出する（S 1 2 2）。抽出された選好情報は、入札者を示す情報（例えば ID など）と対応付けて、記憶部 1 5 へ記憶する（S 1 2 3）。これら S 1 2 1 ～ S 1 2 3 を繰り返して、全入札者の選好情報を得る（S 1 2 4）。

【 0 0 7 6 】

全入札者の選好情報を得た後、オークションの出品物毎に入札された入札者の選好情報を仕分けして、各出品者の端末 1 0 0 … 1 0 0 へ各選好情報を通知する（S 1 2 5）。つまり、出品者 1 が出品した出品物 1 に対して入札された入札者の各選好情報を出品者 1 へ、出品者 2 が出品した出品物 2 に対して入札された入札者の選好情報を出品者 2 へ、…へ、それぞれ通知する。各出品者は端末 1 0 0 にて、オークション主催者のサーバー 1 1 0 から送られた、自身の出品物に関する選好情報を受信する（S 1 3 1）。この受信した選好情報をキーとして、端末 1 0 0 の記憶部 2 5 にある商品 DB 1 9 2 から、各選好情報に対応する各代替商品を選択し、各選好情報と選択された代替商品とを対応付ける（S 1 3 2）。

【 0 0 7 7 】

出品者は、端末 1 0 0 によって、代替商品を入札者へ紹介する旨の依頼を実行すると、紹介依頼する旨の情報と、対応付けられた選好情報と代替商品とからなる多数組の情報とが送信される（S 1 3 3）。

【 0 0 7 8 】

サーバ 1 1 0 は、端末 1 0 0 からの代替商品紹介依頼を受け付けると（S 1 2 6）、端末 1 0 0 から受けた各選好情報に基づいて入札情報を検索し、送付先となる入札者を選定し、その送付先アドレスを抽出する（S 1 2 7）。なお、選好情報記憶（S 1 2 3）の際に、選好情報と入札者の送付先アドレスとを対応付けて記憶し、この記憶した情報を元に送付先アドレスを抽出するようにすれば、送付先アドレス抽出の高速化が図れる。

【 0 0 7 9 】

サーバ 1 1 0 は、抽出した送付先アドレスを使用し、端末 1 0 0 から受けた代替商品を紹介する代替商品紹介文を各入札者へそれぞれ通知するよう促し、通信部 1 2 にてネットワークを介して入札者へ電子メールを通知する（S 1 2 8）。以下の処理は、図 3 の S 7 1 以降と同様の処理となる。

【 0 0 8 0 】

なお、購入申込の処理においては、購入申込者から主催者経由で出品者へその旨連絡する場合や、購入申込者から直接出品者へその旨連絡する場合の何れであ

ってもよい。

【 0 0 8 1 】

また、本例では特に行っていないが、選好情報を各出品者が直接見て判りやすいような形式に編集して、出品者へ通知してもよい。

【 0 0 8 2 】

図 1 1 は、第二実施形態のシステムの一具体例を示した図であって、第一実施形態で説明した一具体例を、適用したものである。従って、第一実施形態のシステムの一具体例と異なる点についてのみ、以下に説明を行うこととする。

【 0 0 8 3 】

まず、オークションのための出品情報を提示するにあたっては、出品者からネットワークワークを経由して出品情報を受け付けることとした。出品者の端末 1 0 0 は、主催者のサーバへ出品情報を送付する機能を有しており、またサーバ 1 1 0 には、ネットワークを介して、受け付けた出品情報を登録し（図 1 1 の p）、オークション開催時に登録された出品情報を提示するようにしている。例えば、出品者は、「DynaBook SS3010」をオークションへ出品しようと考え、「DynaBook SS3010」に関する出品情報を端末 1 0 0 の入力部 2 1 によって出品情報を入力する。そして、この「DynaBook SS3010」の出品情報をオークションを開催するサーバ 1 1 0 へ送付する。サーバ 1 1 0 はこの出品情報の送付を受けると、その情報をオークションの出品情報とするよう登録している。

【 0 0 8 4 】

出品情報の登録以降、オークションの実行及び非落札者の選好情報の抽出までの一連のフローは、第一実施形態と同じであり、ここでは文章による説明は省略する。

【 0 0 8 5 】

サーバ 1 1 0 は、抽出された選好情報を出品者へ通知することとなるが、通常のオークションは複数の出品者により出品されるものであるため、この通知に先立って、抽出された多数の選好情報を出品情報単位に仕分けされ、各出品者へ各出品者の出品情報に対して入札された入札者の選好情報を通知する（図 1 1 q）。本例では、今回のオークションは、例えば出品者 1 が「DynaBook SS3010」を

、出品者 2 が「A B ゴルフセット」を出品していたとすると、「DynaBook SS3010」に入札した人の選好情報と「A B ゴルフセット」に入札された人の選好情報とが仕分けされ、「DynaBook SS3010」に入札した人の選好情報を出品者 1 に通知し、「A B ゴルフセット」に入札した人の選好情報を出品者 2 に通知する、こととなる。

【 0 0 8 6 】

選好情報を受け、出品者の端末 1 0 0 では、受けた選好情報に基づいて記憶部 2 5 の商品 D B 1 9 2 を検索し、代替商品を選択する。

【 0 0 8 7 】

出品者は、対応付けられた選択された代替商品を示す情報と選好情報とを付加して、主催者のサーバ 1 1 0 へ商品情報紹介依頼を行う（図 1 1 r）。

【 0 0 8 8 】

サーバ 1 1 0 は、その依頼を受けると、選好情報をキーとして記憶されている入札情報を検索し、各選好情報に対応する入札者を特定して、その入札者のメールアドレスを抽出する。

【 0 0 8 9 】

このメールアドレス抽出処理を繰り返し、出品者から依頼を受けた商品情報を提示する適切な入札者を決定する。

【 0 0 9 0 】

以後の動作は、第一実施形態の一具体例と同様の動作で進む。なお、サーバ 1 1 0 は、入札者から購入申し込みを受けると出品者にその旨を通知するようにしておく（図 1 1 s）。

【 0 0 9 1 】

以上説明した第二実施形態では、2 つの有用な機能が備わっている。

【 0 0 9 2 】

すなわち、第 1 の有用な機能として、オークション主催者から出品者へ入札者の選好情報を供給するから、オークションの出品者は、オークション出品物が売れること以外に、商品供給者側にとって大変重要な選好情報を入手できるという利点を有する。本実施の形態では、この選好情報から紹介すべき代替商品の選択

を行っているが、この形態に限らず、出品者は、この選好情報から、例えば、代替商品を選択する際に売れる確率の高いものを把握したり、ユーザのニーズを把握して今後の商品戦略の参考したり、と、今後の事業にも大変役立つよう利用することも可能である。従って、オークション主催者にとっても、出品者へ入札者の選好情報を供給するといった付加価値によって、より多くの出品者を集めることが期待できる。

【 0 0 9 3 】

また、第 2 の有用な機能として、オークション主催者は、入札者の入札情報を備えているので、出品者から商品情報の紹介依頼を受けたとき、その商品情報を適切な紹介先に紹介できる。つまり、依頼を受けた商品情報を売れる確率の高い相手に商品情報を紹介するので、商品情報を紹介したい出品者にとっては、依頼した商品情報を売れる確率の高い相手に紹介してもらえるとというメリットがあり、オークション主催者にとっても、多くの依頼者を得ることが期待でき、例えば、商品紹介代行業務、等も行うことが可能になる。更に、入札者にとっても、欲しいと考えている商品情報が提供されるという利点を有する。

【 0 0 9 4 】

そして、前記第 1 の有用な機能と前記第 2 の有用な機能とを組み合わせることによって、商品情報を紹介したい出品者にとっては、売れる確率の高い商品を選択可能となり、その選択した商品を売れる確率の高い相手に紹介してもらえるとという利点があり、入札者にとっては、出品者などの第 3 者に知られたくない宛先情報等の個人情報等を第 3 者に秘密にしたまま、代替商品の紹介を受けることができることになり、オークション主催者にとっては、オークション業務の他に新たに商品紹介代行業務も実施できるといった、ネットワークによって結ばれた入札者、出品者、主催者の何れにとっても有用な新たな電子商取引のシステムが提供できる。

【 0 0 9 5 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、ネットオークションにおいて入札された入札情報を利用して落札できなかった入札者に対して入札した出品物に代わる適

切な代替商品を紹介するから、入札者にとっては欲しいと考えている商品情報が提供され、更に、出品者にとっても売れる確率の高いユーザに商品情報を提供することができるようになった。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明に係る第 1 実施形態のシステム構成を示した図。

【図 2】 本発明に係る第 1 実施形態のオークション実施部分の動作フローを示した図。

【図 3】 本発明に係る第 1 実施形態の代替商品提示部分の動作フローを示した図。

【図 4】 本発明に係る第 1 実施形態の購入申込部分の動作フローを示した図。

【図 5】 本発明に係る第 1 実施形態の一具体例を示した図。

【図 6】 本発明に係る第 1 実施形態の一具体例における商品データベースの一覧。

【図 7】 本発明に係る第 1 実施形態の一具体例における紹介文を示す図。

【図 8】 本発明に係る第 1 実施形態の一具体例におけるオークションページを示す図。

【図 9】 本発明に係る第 2 実施形態のシステム構成を示した図。

【図 1 0】 本発明に係る第 2 実施形態の代替商品提示部分の動作フローを示した図。

【図 1 1】 本発明に係る第 2 実施形態の一具体例を示した図。

【符号の説明】

1 0・・・サーバ、1 1・・・入力部、1 2・・・通信部、1 3・・・表示部、1 4・・・制御部、
1 5・・・記憶部、2 0・・・（参加者の）端末、2 1・・・入力部、2 2・・・通信部、
2 3・・・表示部、2 4・・・制御部、2 5・・・記憶部、3 0・・・ネットワーク、
1 0 0・・・（出品者の）端末、1 1 0・・・サーバ、
1 6 1・・・オークション実行部、1 7 1・・・選好情報抽出部、
1 7 2・・・代替商品選択部、1 7 3・・・代替商品通知部、
1 8 1・・・購入申込処理部、1 9 1・・・入札情報格納部、

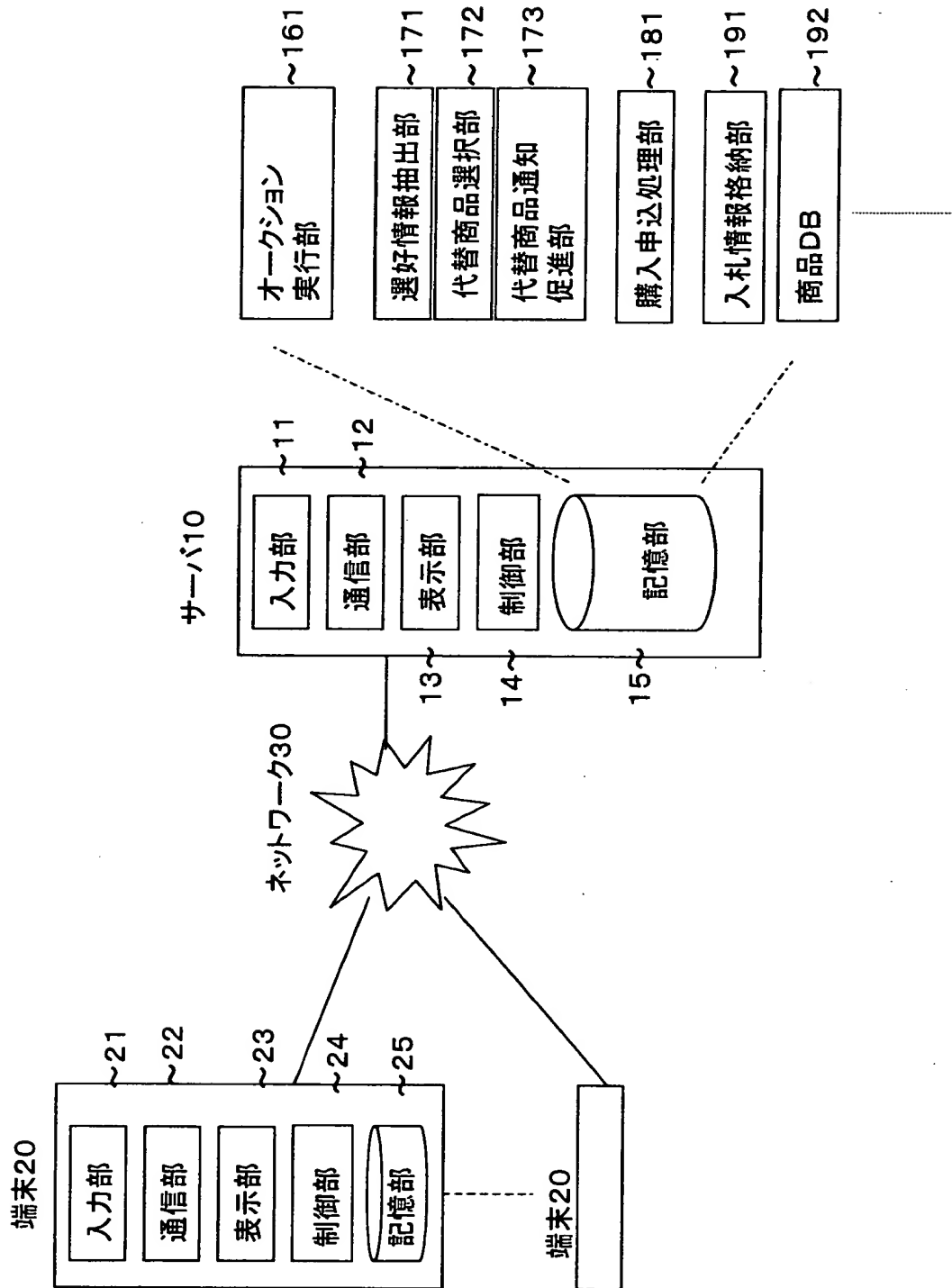
1 9 2 … 商品データベース、

2 0 1 … 選好情報通知部、 2 0 2 … 代替商品依頼受付部

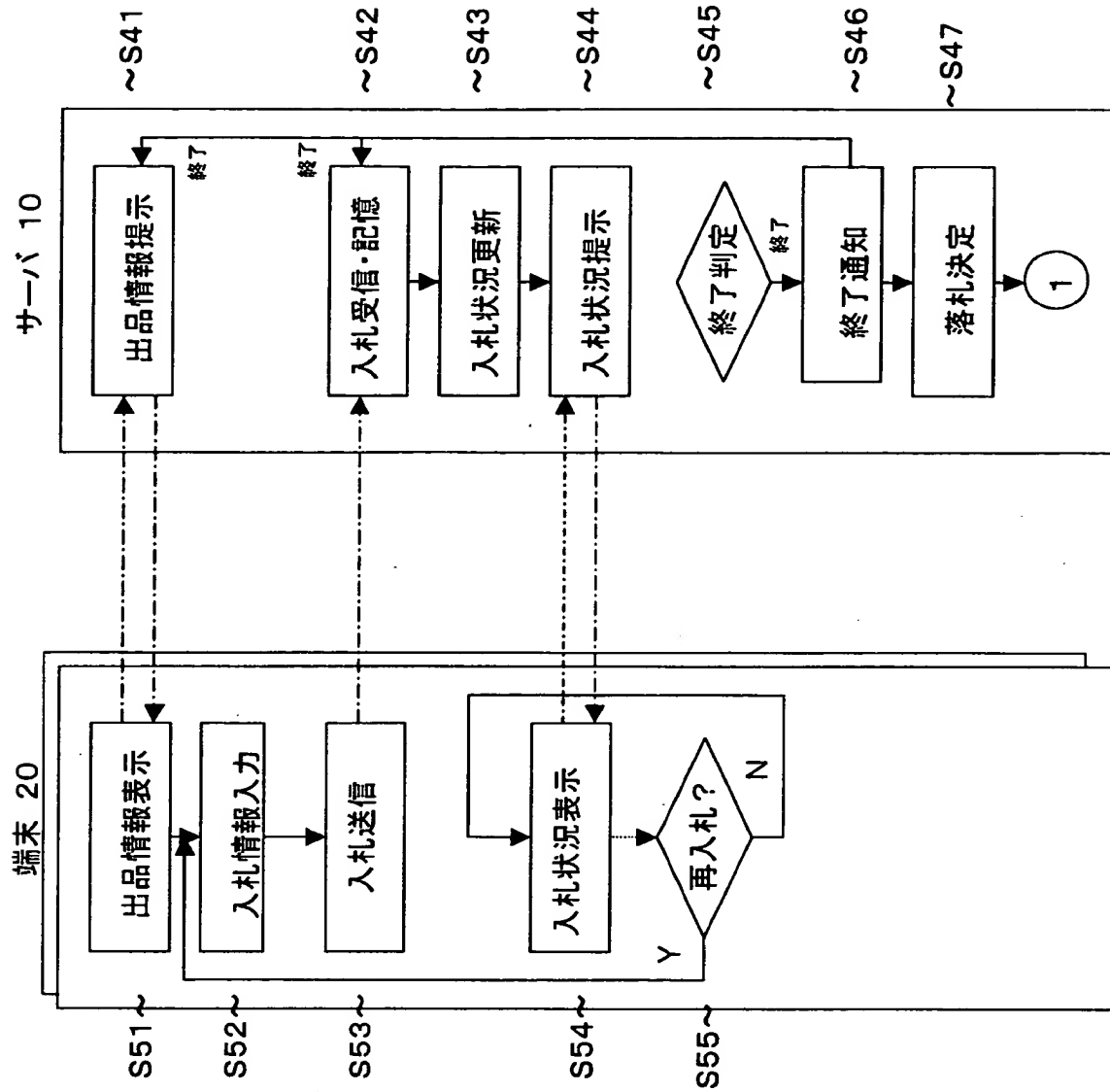
2 0 5 … 選好情報受信部、 2 0 6 … 商品紹介依頼部

【書類名】 図面

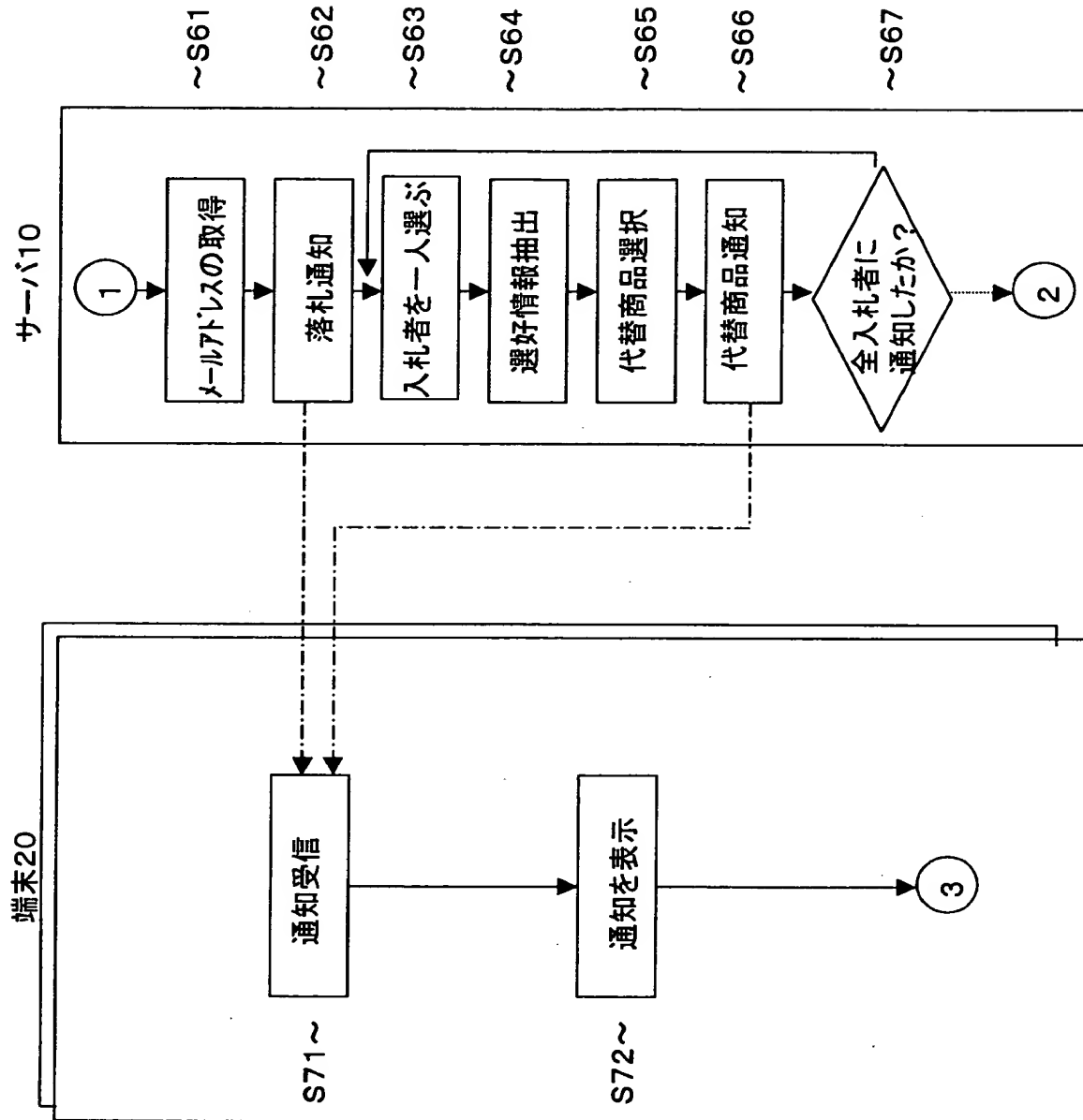
【図 1】



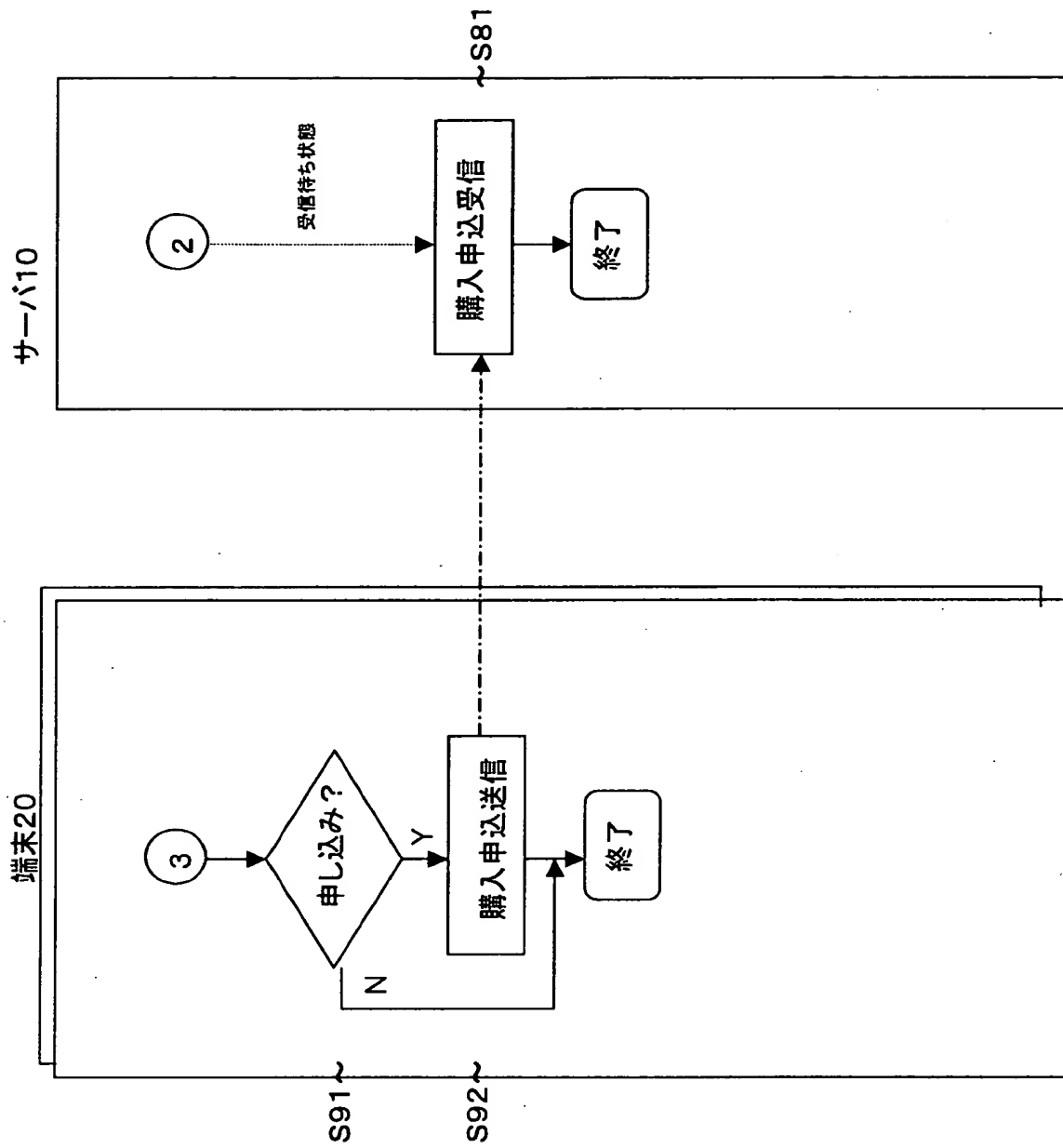
【図 2】



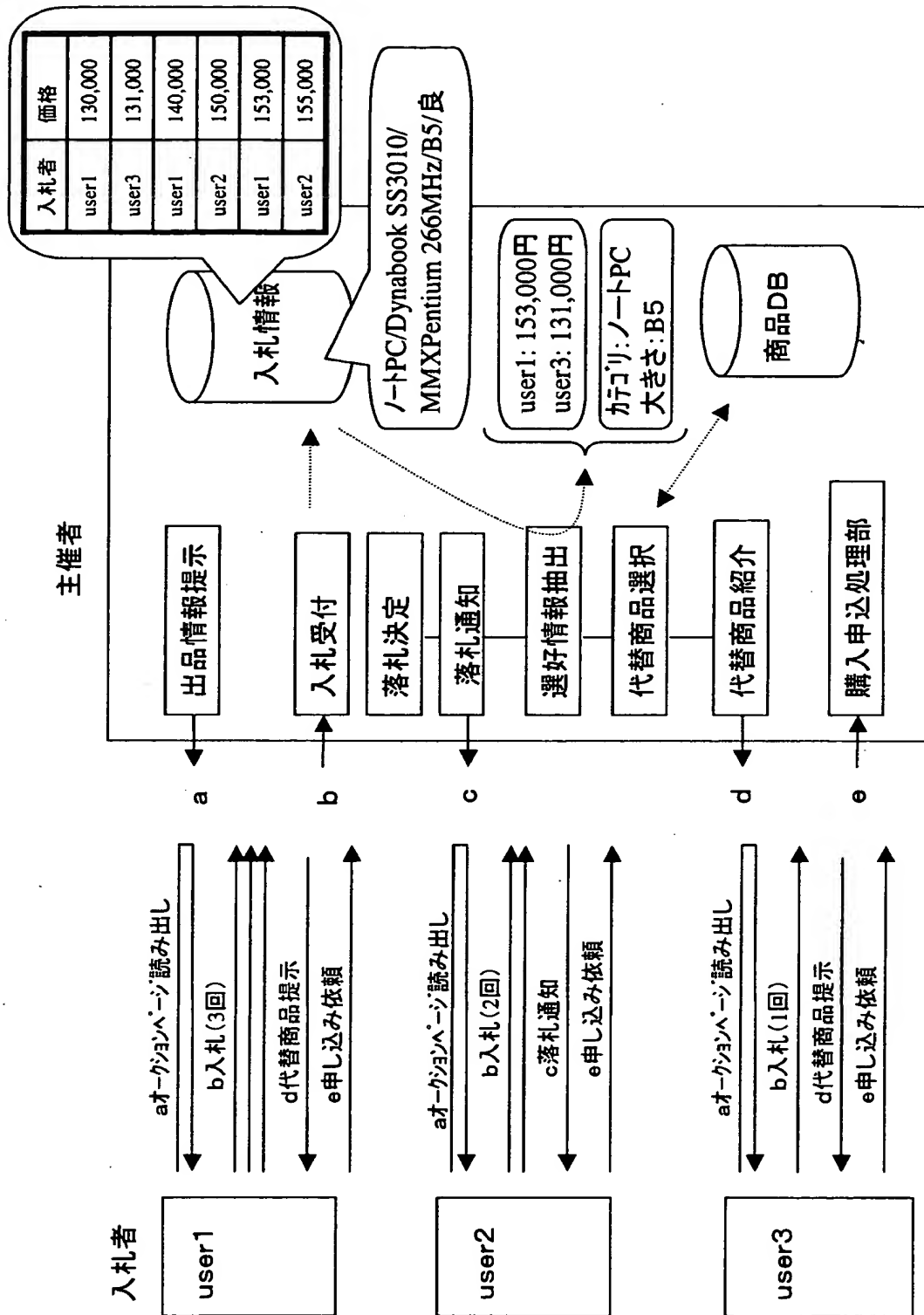
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図6】

在庫商品記憶手段

| 在庫番号 | カテゴリ | 商品名 | CPU | 大きさ | 最低価格 | 状態 |
|------|----------|-----------------|-------------------|-----|----------|---------|
| 001 | デスクトップPC | DynaTop SS3010 | Celeron 433MHz | 15型 | 200,000円 | 良 |
| 002 | ノートPC | Dynabook SS3010 | MMXPentium 266MHz | B5 | 130,000円 | キーボード汚れ |
| 003 | ノートPC | Dynabook SS3030 | Pentium2 300MHz | B5 | 170,000円 | 良 |
| 004 | ノートPC | Dynabook SS6000 | MMXPentium 200MHz | A4 | 140,000円 | モデム故障 |
| 005 | ノートPC | Dynabook SS3030 | Pentium2 300MHz | B5 | 140,000円 | 筐体色むら有り |

| 在庫番号 | カテゴリ | 商品名 | ページ記述言語 | メモリ | 最低価格 | 状態 |
|------|------|-----------|-------------|------|---------|----|
| 101 | プリンタ | LBP1234PS | Postscript2 | 64MB | 50,000円 | 良 |

【図7】

| |
|---|
| user1 様 |
| オークションに参加いただきありがとうございます。 出品番号: auc1-001、Dynabook SS3010は、155,000円の入札がありましたので、 ご入札(153,000円)では落札できませんでした。 |
| 代替商品として、以下の商品が即日出荷できます。 ご検討いただき、購入される場合は、こちらのホームページ(http://auction...htm) お申込ください。お待ちしております。 |
| Dynabook SS3030 170,000円 良 Dynabook SS3030 140,000円 筐体色むら有り |
| オークション東芝 |

AUCTION TOSHIBA

HOME

商品詳細/販売条件

商品名

DynaBook SS9010 CIモデル

東芝

CPU

メモリ

HDD

ディスプレイ

サイズ

Pentium 266MHz

64MB

8.4G

11.9TFT

B5

メールアドレス

価格

円

入札する

【オークション開始時間】

200X/2/1 0:00

【オークション終了時間】

200X/2/14 0:00

【スタート価格】

100,000円

【現入札者数】

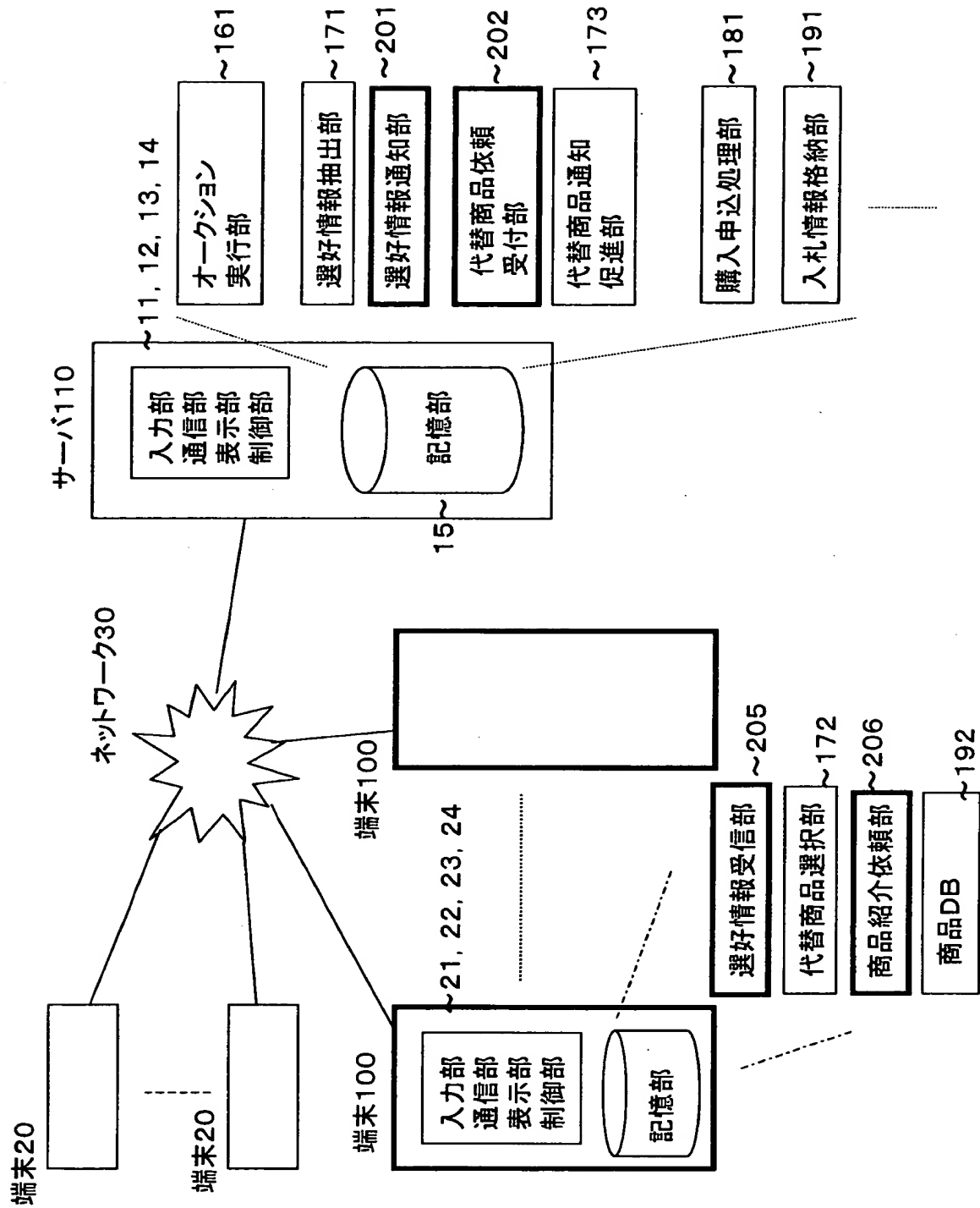
6名

もうすぐ締め切りです。Hurry Up !!

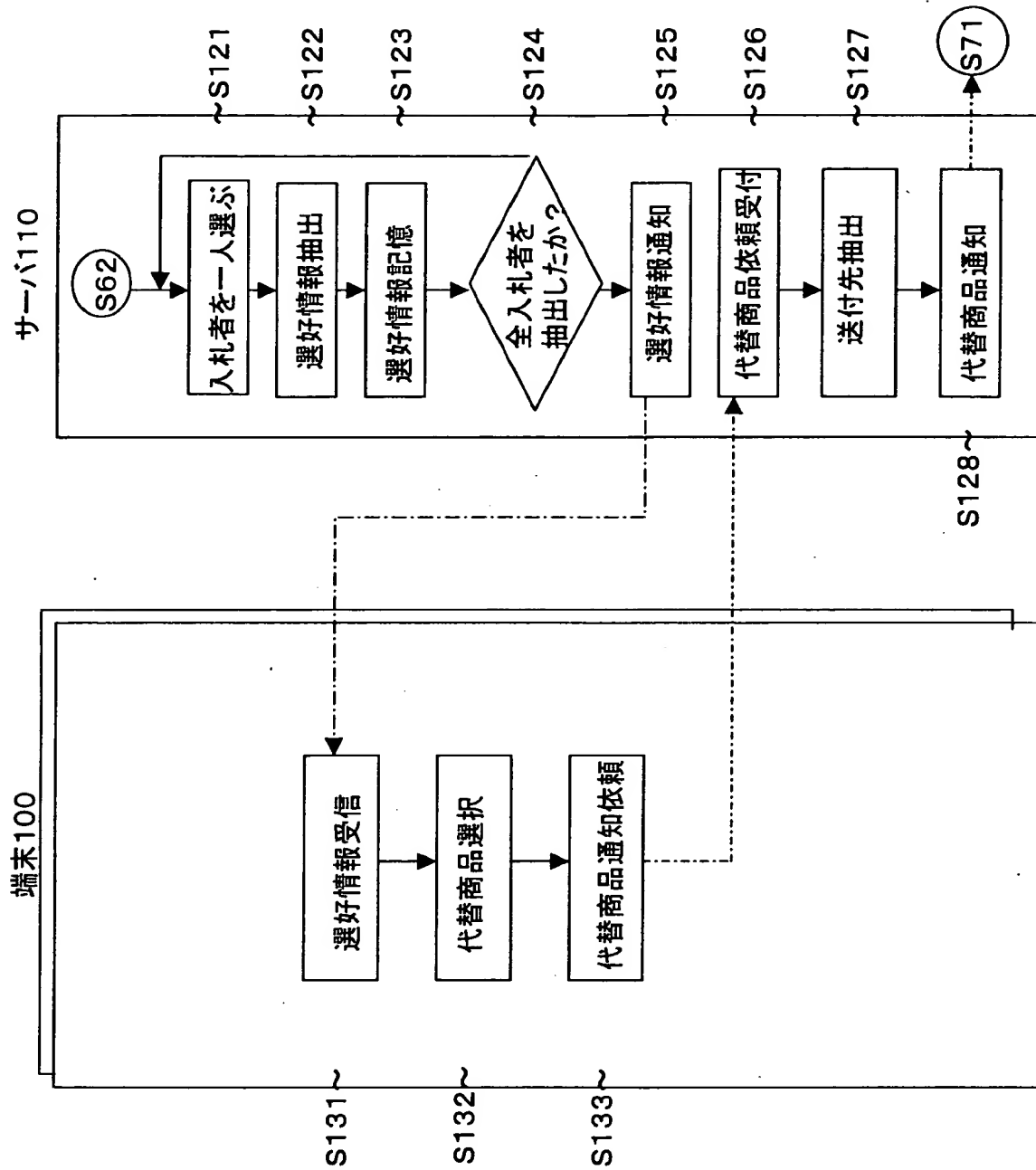
☆現在の入札上位者一覧☆

| ユーザ名 | 入札時刻 | 入札価格 |
|-------|-----------------|---------|
| user2 | 200X/2/13 22:04 | 155,000 |
| user1 | 200X/2/13 21:36 | 153,000 |
| user2 | 200X/2/11 14:22 | 150,000 |
| user1 | 200X/2/8 19:47 | 140,000 |
| user3 | 200X/2/6 22:01 | 131,000 |

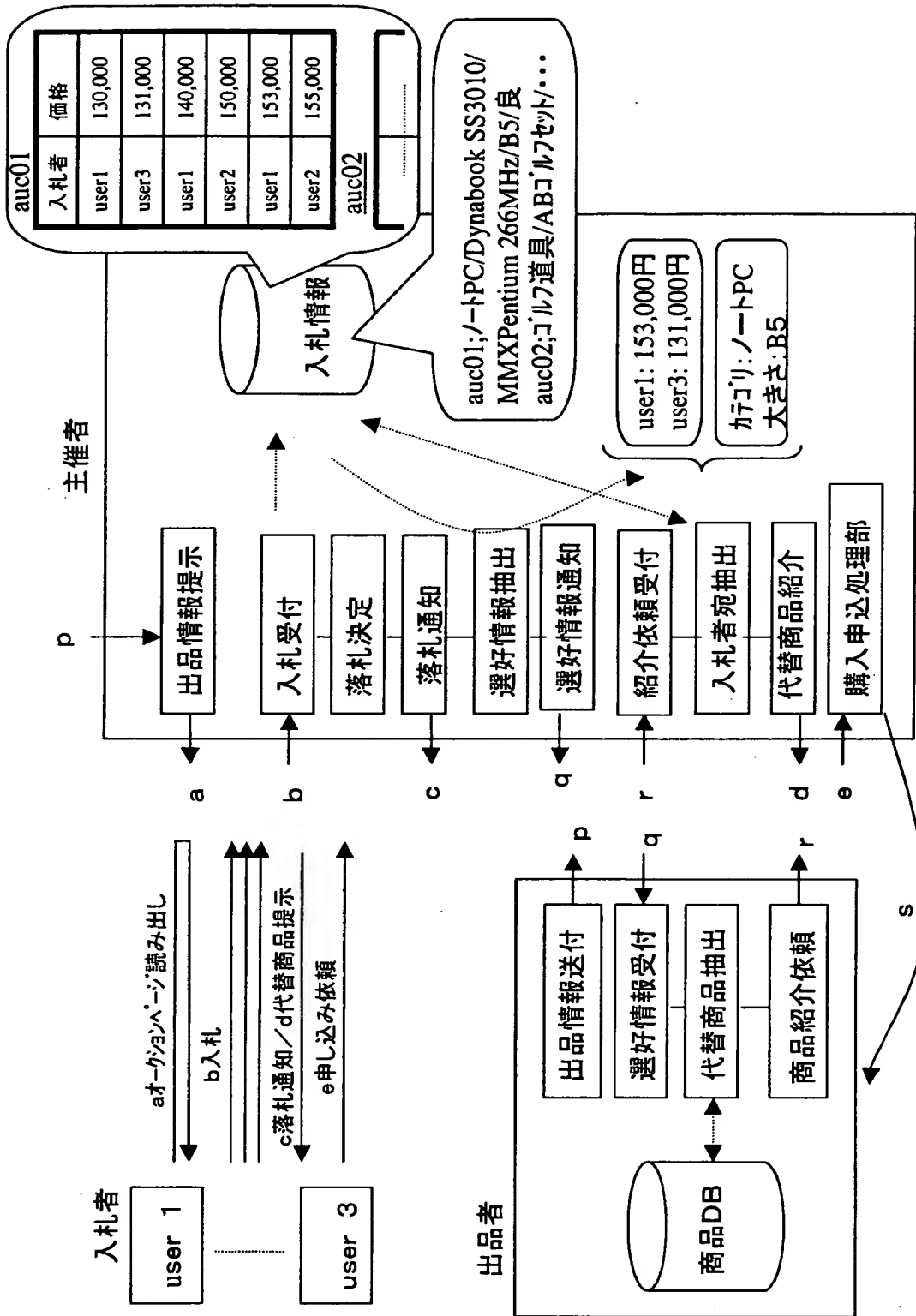
【図 9】



【図 1 0】



【図 1 1】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットオークションに参加された参加者に対しては、より好ましい状況を与え、また、事業として商品を販売する出品者に対しては、ネット利用による集客能力をうまく活用可能なコンピュータ、商品紹介方法、通知方法、入札情報利用方法および記憶媒体を提供する。

【解決手段】 ネットワークを介して、出品情報を提示し、その提示した出品情報に対してなされた入札指示を受信し、受信した複数の入札指示から前記出品情報の商品の落札者を決定するオークション実行部161と、前記オークション実行手段で入札指示された少なくとも一人の入札者を選択し、その入札者の入札指示の内容に基づいて代替商品を選択する代替商品選択部172と、前記代替商品選択手段で、選択された代替商品の紹介情報を、その入札者宛に通知する代替商品通知部173とを具備する。

【選択図】 図1

認 定 ・ 付 加 情 報

| | |
|---------|--------------------------|
| 特許出願の番号 | 特願 2 0 0 0 - 0 9 6 4 4 5 |
| 受付番号 | 5 0 0 0 0 4 0 3 8 9 3 |
| 書類名 | 特許願 |
| 担当官 | 第七担当上席 0 0 9 6 |
| 作成日 | 平成 1 2 年 4 月 3 日 |

< 認定情報・付加情報 >

| | |
|-------|-------------|
| 【提出日】 | 平成12年 3月31日 |
|-------|-------------|

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 3 0 7 8]

| | |
|----------|---------------------|
| 1. 変更年月日 | 1 9 9 0 年 8 月 2 2 日 |
| [変更理由] | 新規登録 |
| 住 所 | 神奈川県川崎市幸区堀川町 7 2 番地 |
| 氏 名 | 株式会社東芝 |